

金融機関の一般的な融資審査手法 / 顧客との取引方針

診断技術向上委員会
前泉 雄介

自己紹介

2023年6月 中小企業診断士資格取得

出身 : 東京都墨田区生まれ／関西育ち（5年間は久留米）

学歴 : 1996年 神戸大学理学部地球科学科
（現・地球惑星科学科）卒業

職歴 : 同年 住友銀行（現・三井住友銀行）入行
主に、✓中小～上場企業の法人営業
✓若手職員への業務指導（融資関係）を担当

近況 : 2023年5月 転居（大阪府堺市→兵庫県丹波篠山市）
2023年6月 三井住友銀行 退職
2023年11月 市内再転居＆事務所（自宅兼用）開設

好きな言葉 : 「心だに 誠の道に適ひなば
祈らずとても 神や護らん」（菅原道真？）

経歴補足

小3の時の夢：「環境庁長官」

出身高校：高槻高等学校（大阪府）

部活：硬式野球部

弱小（当時）で、選手権大会は予選2回戦で敗退にも拘らず、
レギュラーではなかった

受験：「地球環境問題」を学びたいと希望

学部が見当たらず

近いものが神大と筑波大の理系学部

高3まで野球漬け、物理や数学が苦手で文系コース

高3の夏に一念発起、何とか神大理学部に入り込み

就職：大学では体育会系の部活三昧（アイスホッケー部）

勉強は一切せず（昼にバイト、夜に部活）

就職活動で、「まずは経済を学ぼう」と銀行へ

現況

事業所名：「まえいずみ中小企業診断士事務所」

設立法人の予定名義：「Re-soaring」（下図がVI）

理念：「自然を恐れ敬いつつ、自然と共生した、
日本の伝統的価値観と生活様式を深く認識し、
豊かな自然環境と文化の継承にベストを尽くす」

一般社団法人 創造文化遺産機構 パートナー

一般社団法人 ロコノミ パートナー



Index

I 一般的な融資審査手法

1. 全体像

- ①クレジットポリシー
- ②債務者評価 / 案件評価

2. 債務者評価

- ①債務者格付制度
- ②実態財務算定
- ③自己査定

3. 案件評価

- ①基本的な手法
- ②手法の特徴と限界
- ③採算

II 顧客との取引方針

①現場の実情

②銀行(員)の習性や特徴

I 一般的な融資審査手法

1. 全体像

- ✓ 融資取引の憲法として、「クレジットポリシー」を制定している
- ✓ 手続の順番として、債務者評価→案件評価を行う
債務者評価は、常時モニタリングを行い異常をチェックする

①クレジットポリシー

「社会の公器」と呼ばれる銀行は、公益性などを重視する
基本的な審査指針を制定している

三井住友銀行では、与信業務の普遍的かつ基本的な理念・指針・規範等を明示した「クレジットポリシー」において、公共性・社会性の観点から問題となる与信を行わないという基本原則とともに、地球環境に著しく悪影響を与える懸念のある与信を行わないことを定めています。

（出典：三井住友銀行HP）

I 一般的な融資審査手法

2. 債務者評価

①債務者格付制度

- ✓ 債務者の決算データに基づく財務指標を定量評価
安全性・収益性・安定性などのほか、債務支払能力も評価
- ✓ 粉飾決算懸念についてもチェック(各種指標を分析)
- ✓ 期中の異常値を把握した場合、随時評価を見直す
- ✓ 信用保証協会の保証料も、「CRDモデル」に基づき料率を決定

	区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
基準料率	責任共有 保証料率	BSあり	1.90%	1.75%	1.55%	1.35%	1.15%	1.00%	0.80%	0.60%	0.45%
		BSなし	1.15%								
	責任共有外 保証料率	BSあり	2.20%	2.00%	1.80%	1.60%	1.35%	1.10%	0.90%	0.70%	0.50%
		BSなし	1.35%								

(出典：兵庫県信用保証協会HP)

ご参考：三井住友銀行の国内債務者格付

■三井住友銀行の国内債務者格付体系

債務者格付	定 義	自己査定 債務者区分	金融再生法 開示債権区分
1	債務履行の確実性は極めて高い水準にある。	正常先	正常債権
2	債務履行の確実性は高い水準にある。		
3	債務履行の確実性は十分にある。		
4	債務履行の確実性は認められるが、将来景気動向、業界環境等が大きく変化した場合、状況によってはその影響を受ける可能性がある。		
5	債務履行の確実性は当面問題ないが、先行き十分とは言えず、景気動向、業界環境が変化した場合、その影響を受ける可能性がある。		
6	債務履行は現在問題ないが、景気動向、業界環境が変化した場合、その影響を受ける可能性がより高い。		
7	貸出条件、履行状況に問題、業況低調ないしは不安定、財務内容に問題等、今後の管理に注意を要する。	要注意先	要管理債権
	要注意先のうち要管理債権を有する先	要管理先	
8	現状、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり、経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる。	破綻懸念先	危険債権
9	法的・形式的な経営破綻の事実が発生していないものの、深刻な経営難の状態にあり、再建の見通しが不明な状況にあると認められる等、実質的に経営破綻に陥っている。	実質破綻先	破産更生債権 およびこれらに 準ずる債権
10	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している。	破綻先	

(出典：三井住友フィナンシャル・グループHP)

I 一般的な融資審査手法

2. 債務者評価

①実態財務算定

- ✓ 決算帳簿価格 = 「簿価財務」に対し、「実態財務」の把握を行う
- ✓ 貸借対照表について、時価評価的な手法で再評価
- ✓ 損益計算書について、「真の収益力」を評価（特殊要因の排除）

例：保険金受取 / パチンコ店の固定資産除却損など



→ 台の償却期間は3年だが、年に1回は入れ替える！

- ✓ 「真の収益力」を基に、「真のCF創出力 = 返済能力」を把握
- ✓ 「返済能力」は、「真のCFで返済すべき借入を、何年で返せるか」
単純な有利子負債を基にはせず、運転資金分の調整等を行う

I 一般的な融資審査手法

2. 債務者評価

②自己査定

- ✓金融機関自ら、自身の「保有資産査定」を行うこと
特に、財務適性度への影響が大きい「貸出債権」の査定が重要
- ✓実態財務を基に定量評価を行い、定性要素も加味しつつ、「債務者区分」を判定する。「要管理先」以下は「不良債権」
- ✓「債務者区分」を起点に、不良債権額を計算する
- ✓リスケジュール先は 通常「要管理先」となるが、金融円滑化法施行により緩和が措置された
同法終了後も、同庁の監督により、緩和措置が継続されている

I 一般的な融資審査手法

3. 案件評価

①基本的な手法

- ✓ 資金使途 … 使い途が適正であるかどうか
- ✓ 調達方法 … 調達計画に妥当性・合理性があるかどうか
- ✓ 返済能力 … 蓋然性が高いか / 変事抵抗性があるか
- ✓ 担保・(保証人) … 万一の際の二次的な返済原資
(処分 / 評価 / 価値安定 / 管理)

※他行の動向は、非常に大きなファクターとなる！
(他行にやられるな、ウチだけ残されるな！)



I 一般的な融資審査手法

3. 案件評価

②手法の特徴と限界

- ✓ 極論、クレポリに即しており、且つ適正利潤で完済すれば、可
- ✓ 債務者格付モデルでは、完全には、粉飾を看破しきれない
- ✓ 金融機関の国内貸出平均利鞘は0.714% (2023/3月)。
 - 無担保の場合、1億円貸して、100社のうち1社でも回収不能になれば、粗利が赤字となる
- ✓ 現状は、一部の優良先への融資を除き、一定程度は、担保に依存した金融を続けざるを得ない

I 一般的な融資審査手法

3. 案件評価

③採算

✓「RAROA」という指標

- Risk Adjusted Return On Assetsの略
- ROA = 総資本収益率。資産効率を測る指標
- RAROA = 通常のROAに信用コスト等を加味した指標
- 信用コスト = 貸倒発生確率 × 貸倒時の予想損失額

✓上記も一つの参考指標としつつ、多面的に判断

- ゼロ金利下、国内融資市場は完全に「レッドオーシャン」
- メガは中小マーケットに及び腰、地銀信金信組は消耗戦

II 顧客との取引方針

①現場の実情

- ✓ 担当者は、通常、「ご融資したい」（成績に直結するから）
- ✓ ただ、普通の商品と違い、
 - ・競合企業と、殆ど内容が同じ
 - ・売ると大損失が発生するかもしれない、恐ろしい商品
- ✓ 多くの銀行は、未だ、「縦割り + “超”上意下達 + 殿様商売」
- ✓ 商品に差が無いため、担当者による差（スキル / 情熱）が大きい
- ✓ 殆どの行員は、3～5年で変わっていく（しばし我慢？）。
- ✓ 支店長（営業部長）は下請け中小企業の社長に似ている。
元請（本部）には逆らえないが、支店の人事権を持つ等、権限は強い。

II 顧客との取引方針

②銀行(員)の習性や特徴

✓動き出すと止まらない！

… 上意下達の軍隊系組織のため

✓本当に日傘か？

… 銀行の宿命。但し、メインは別。

✓省庁からの圧力に弱い！

… 規制業種のため

✓最近、急速に変わりつつある！

… 就職ランキングが一気に凋落

✓本当に高給取りですか？

… 時間外長い / ポストオフ早い / 不健康(健診ひどい)



金融庁

<https://www.fsa.go.jp/news/newsj/ginkou>

株式会社 三井住友銀行に対する行政処分について

2006/04/27 — (1)平成14年から平成16年までの間に販売に取り組んだ金利スワップ商品4件について、公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（…

短視眼的な銀行員も多い。

上手く付き合いつつ、時に凜とした対応も必要。

・三菱UFJ銀行	:46位
・三井住友銀行	:69位
・みずほFG	:110位

(「Rakutenみんな就」 HPより引用)